

新潟市立両川中学校だより



両 中 四 季

令和7年5月7日 第2号

身に付けてほしい4つの力（5月7日全校朝会より）抜粋

学校がスタートして1ヶ月が過ぎました。朝の登校・授業・昼休みの様子など、皆さんが、明るく・節度をもって取り組んでいる姿にとっても感心しています。朝のあいさつは、とってもすがすがしいです。あいさつに大切なのは、コミュニケーションの一つの手段として、「あなたを認めているよ」「大切にしているよ」というメッセージを伝えることです。あいさつに、笑顔と一言を添えて、両中にさわやかな花を咲かせましょう。

校門を入ってすぐの石碑に、こう書かれています。

「以和為貴 初代校長 岩渕信吾」（読み方）和ヲ以テ貴ト為ス

直訳すれば、「よりよい社会や学校を作るために重要なのは、和である」ということです。これは聖徳太子の十七条憲法の第一条にも出てくる言葉ですね。争いごとをせず、誰に対しても平等で、自分を律しながら生きていくこと。聖徳太子が生きた飛鳥時代は、世の中が乱れ各地で戦乱が続いていました。もしかしたら、今の私たちが暮らしている状況と似ていたのかもしれないですね。だからこそ、「以和為貴」の精神は、これからも継いでいかなければならないですね。当校の創立記念日は5月15日です。

さて令和7年度の両川中の教育目標「未来をたくましく生き抜く生徒」を実現するために、4つの資質・能力を設定しています。これからの教育活動を通して、全員に身に付けてほしい力です。



自己肯定力

周りの人も巻き込んで、豊かな学校生活を築く力。ウェルビーイング（幸福感）。学校生活が楽しい。ワクワク感、ドキドキ感。

Self-esteem



思考力

これまでの経験や知識を使ったり、組み合わせたりして、新たな価値・文化を創造する力。物事を多面的・多角的・批判的に見る力。日々の授業が大切！

Thinking-ability



傾聴力

相手の話を興味をもって聞く、うなずきながら聞く、質問をしながら聞く、謙虚に聞く力。そこから生まれる対話力とコミュニケーション力。

Active-listening



行動力

自分の考えに基づき実行する力。多様な価値観や他者との違いを認めながら、社会を幸せにする力。共生社会の実現に寄与できる力。

Power of